

【訪問教育学級の教育活動について】

訪問教育学級では、健康状態に合わせ、無理のない範囲で生活経験を広げられる活動を展開し、また様々な経験を通して、児童生徒が人やものとの関わりの中で、喜びや楽しみを感じることができるような力を育てていけることを目指しています。

学習活動について

(1) 学習形態

- 主に個別指導です。児童生徒の健康状態や病棟・病室の状況、学習内容に応じて、チームティーチング、合同学習の形態をとって学習しています。

(2) 学習場所

- ベッドサイド
- 病棟の食堂
- やまびこ医療福祉センターの敷地内（廊下や中庭）

(3) 学習内容

- 自立活動を主とした学習内容
例：感覚・運動遊び、季節の遊び、歌遊び、制作活動、絵本の読み聞かせ等医療に配慮し、実態に応じた教材教具を使って行います。

(4) スクーリング

- 通常の授業の他に、本校へ登校して行う学習です。集団での学習を行い、病棟とは違う場や集団の雰囲気を感じ取るとともに、人やものとの関わりをより豊かにすることによって生活体験を広げ、社会性を養うことをねらいとしています。

(5) 学校行事への参加

- 主な学校行事予定は、通学生と同じ。

行事等	場所	参加の有無等
始業式、終業式、修了式	病棟内	・ 全員参加
入学式、卒業式	本校体育館 病棟内	・ 対象の児童生徒のみ参加 ・ 主治医の判断により場所を決定
運動会、学習発表会	本校体育館	・ 主治医の判断により、許可の出た児童生徒は、スクーリングで参加
遠足、他校との交流学習 修学旅行、校外学習 集会活動、災害訓練		・ 実施無し



絵本の読み聞かせ



運動会



ミニ運動会（病棟内）